昭和39年８月27日第３種郵便物認可　（旬刊・毎月１、11、21日３回発行）　© 京都自動車新聞社 2026年　購読料（６カ月）11,000円（税込み）

2026年（令和８年）
1月21日 水曜日
第2000号

京都自動車新聞

京ト協　自転車の交安意識アップ狙う　2
2026 新春座談会 第３回　6
京自販 総会議案取りまとめ　8
レクサス宇治 スペシャルライブ　8
◀業界活性化部会 ＯＭＳ視察研修　4

発行所　京都自動車新聞社　京都市伏見区竹田向代町 51-5（京都自動車会館内）　電話（075）672-0552　ファクス（075）682-0205　メール access@kyotojidosha-np.jp　https://kyotojidosha-np.jp

135人が新年に願い込めて

京整振・京整商の新春交歓会

一般社団法人京都府自動車整備振興会・京都府自動車整備商工組合（城谷忠会長・理事長）は16日、ホテルグランヴィア京都で新春交歓会を開催、各種ＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）や関連法令の改正などでまた大きく潮目が変わろうとしている新たな年を迎え、出席した会員・組合員ら135人が、業界の輝かしい未来へ祈りを込めた。

交歓会は、京整振の城谷会長、伴仲弘行、嶋雅明、六田敏、村上昭夫各副会長、京整商の内海桂一郎、久松右治、二見和彦、山本雅勤各副理事長が、壇上で新年のあいさつを述べ幕開け。この中で城谷会長・理事長は「自動車の急速な技術革新の下、最新の電子部品や装置が採用され、検査や点検整備で電子化への対応が重要となっている。加えて、事務手続きにおいてもデジタル化が進展している」と指摘。その上で「課題は山積しているが、ユーザーの安全で快適なカーライフを守るという業界の社会的役割を十分に果たせるよう活動するとともに、整備業全体の活性化と経営基盤の確立に取り組んでいく」と決意を語った。

あいさつする城谷会長

また、来賓祝辞で伊吹文明元衆院議長は「自動車は日常生活に欠かせないもの。特に地方部ではなおさらだ。引き続き、安全運行のために力添えいただきたい。また、税制改正ではついに自動車関係諸税に手が入った。今後も結束され、業界発展に寄与してほしい」とエール。勝目康衆院議員も「リチウム資源の製造・生産プロセスは中国に偏っている。わが国ではリサイクル工程なども十分機能しておらず、使用後は韓国に輸出されているのが現状だ。全体政策を講じていかねば」と使命感をにじませた。

一方、近畿運輸局の佐藤健二・自動車技術安全部長は「2028年にはＭＯＴＡＳ更改に伴う主に登録部門でのＤＸ化が控える。業界の皆さまと協力しながらＯＳＳ（自動車保有関係手続きのワンストップサービス）のさらなる普及につなげたい」との方針を示した。

祝辞を述べる伊吹氏

京都運輸支局の川口宏幸支局長が乾杯の音頭をとり開宴した懇親会では、イリュージョニストのＧＡＫＵ（ガク）さんによるマジックショーが行われ、ステージアシスタントの入った箱を切断したり、剣を突き立てたりする「ジグザクイリュージョン」などが成功するたびに会場からは大きな歓声があがった。

ファイブスター事業創設

京ト協　Ｇマーク取得率日本一むけ

京都府トラック協会（平島竜二会長）は15日、理事会および新年賀詞交歓会を開き、新たに「ファイブスター」事業を創設することを発表した。安全性優良事業所認定（Ｇマーク）の新規取得後押しや、認定事業所の労働環境改善に対する取り組みを支援するための補助事業。京ト協が独自に定めた要件を満たす事業所に助成金および認定盾を贈呈する。平島会長は「2026年度はＧマーク取得率45％を目標に置き、将来的には取得率を日本一にし、ドライバー雇用、ドライバーの賃金、Ｇマーク取得率で全国一の協会を目指したい」と強調した。

ファイブスター事業は、各事業所におけるＧマーク認定審査に準ずる項目と労働環境改善に係る項目を審査し、インセンティブを付与するもので、Ｇマークの新規取得を予定する事業所と既認定事業所が対象。新規予定事業所に10万円、認定済み事業所には5万円を助成する。

新年祝賀交歓会で発表

予算については交通・環境対策基金事業会計から25年度3000万円、26年度3664万円を取り崩して編成する。

審査項目は、Ｇマーク新規取得予定事業所が①ドライバーの外部研修受講②運転記録証明書の入手・指導③安全対策会議の開催（社内）④安全対策会議の開催（荷主）⑤一般診断の受診⑥表彰授賞―の中から5項目を選ぶ。

既認定事業所は、これらの項目から2項目もしくは3項目選ぶとともに、①京ト協事業への参加②働きやすい職場認定制度③荷主との運賃交渉④従業員の雇用の継続・促進―の4項目中、3項目もしくは2項目を選択し、合計5項目として申請。審査をクリアした事業所にはファイブスター（五つ星）を刻印した盾が贈られる。

京ト協では、Ｇマーク取得による安全性の向上は、「会員事業所の評価上昇や経営改善、人材確保促進といったメリットにつながる」としている。

年間7開催の提携ＡＡで

ＪＵ京都が新集荷施策

ＪＵ京都の流通委員会（三田村隆委員長）は、18日にＫＣＡＡ京都で開催する「ＪＵ京都商組設立48周年記念オートオークション（ＡＡ）」から、新たな集荷施策を始める。

1社1台に限り流札時の出品料をＪＵ京都が負担する「1台出品料無料」企画を実施する。

加えて、合計出品台数賞を新設した。ＪＵ京都がＫＣＡＡ京都と開催する年間7回の提携ＡＡで、出品した台数の合計に応じてＱＵＯカードを進呈するもの。5台以上の出品から対象となる。

詳しくは、ＪＵ京都事務局075（681）8287まで。

本紙創刊2千号

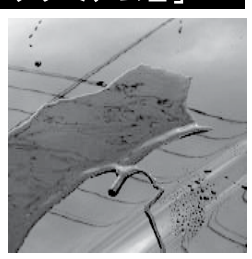
本紙は、1月21日付をもって創刊2000号を迎えました。これを記念し、2月1日に特別号を発刊します。皆さま方からの長きにわたるご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

京都自動車新聞社

レンタカー・代車のことなら なんでもご相談ください
トヨタレンタリース京都
予約センター
(075) 315-7320 年中無休

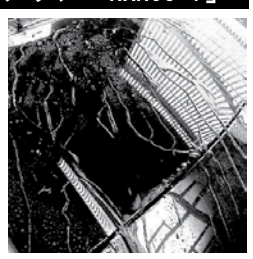
高性能 ボディー・ガラスコーティング剤

プラスティ「アクア プレミアムＺ」



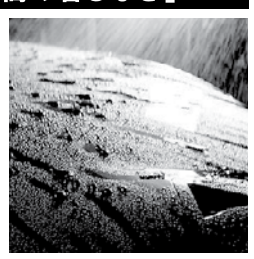
親水タイプ
水滴が塗装面に馴染む性質を持っている為､ウォータースポット、イオンデポジットが付着しづらいという特徴を持っております。

プラスティ「アクア　NANOS-i」



疎水タイプ
水玉を形成しづらく、水が線や膜のまま下に滑り落ちていく水のはじき方をします。

リアル「至高の名もなき」



撥水タイプ
雨等が水玉になり転がり落ち、共に車の汚れも流れ落ちる為､汚れが目立たなくなります。

株式会社大黒商会
DAIKOKUSHOKAI
本社：京都市右京区西院平町 10 番地
TEL：075-311-0141
営業所：京都・南・亀岡・舞鶴・福知山・福井・小松・金沢・奈良・彦根